

情報社会に主体的に参画する態度 を育む指導

静岡大学教育学部
准教授 塩田真吾



独立行政法人教職員支援機構

目次

- 1 情報モラル教育のねらいと課題
- 2 トラブル事例の紹介だけでよいのか
- 3 家庭や学校のルールをつくれればよいのか
- 4 何をいつやればよいのか

情報モラル教育とは

■ 情報モラル

- ・ ・ ・ 情報社会で適正に活動するための
基となる考え方と態度。

■ 新学習指導要領では

新学習指導要領の総則において、児童生徒の発達の段階を考慮し、言語能力、**情報活用能力（情報モラルを含む。）等の学習の基盤となる資質・能力を育成**するため、各教科等の特性を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図るものとすることを明記。

情報モラル教育とは

育てたい子ども像

指導方法



トラブル対応方法

トラブルが起きた

トラブルを考慮しながら
指導内容・方法を検討する必要

情報モラル教育の課題

①毎年、外部講師に講演してもらうけど…

→ トラブル事例の紹介だけでいいの？

②家庭との連携が重要だって言われるけど…

→ 家庭でのルールをつくれればいいの？

③トラブルは多いし、重要なのはわかるけど…

→ 何を、いつ、やればいいの？

情報モラル教育の課題

①毎年、外部講師に講演してもらうけど…

→ トラブル事例の紹介だけでいいの？

②家庭との連携が重要だって言われるけど…

→ 家庭でのルールをつくれればいいの？

③トラブルは多いし、重要なのはわかるけど…

→ 何を、いつ、やればいいの？

情報モラル教育の課題

【ありがちな指導方法】

(極端な) トラブル事例をたくさん見せて、怖がらせる

⇒ (子ども) あんなトラブルにあってバカだなあ。
自分はあるトラブルになんてあわないし。

【ありがちな指導方法】

映像教材を見せて、トラブル回避方法について考えさせる

⇒ (子ども) 自分と主人公は関係ないし。
主人公みたいなトラブルになんてあわないし。

子どもたちは、ネットの問題を

自分のこととして「自覚」できているのか？

ありがちな指導 トラブル事例の紹介

トラブル事例を紹介して、

⇒ 「ネットで悪口を言わないようにしなさい」

「ネットで嫌なことをしないようにしなさい」

「ネットに不適切な写真をアップしないようにしなさい」

「ネットを使いすぎないようにしなさい」

子どもは・・・

「そんなの当たり前だよ」 「自分は大丈夫」

情報モラル教育の指導のポイント

ありがちな指導 **トラブル事例の紹介**

子どもは、問題を「自分のこと」として自覚できているのか？

指導のポイント

情報モラル教育として大切なのは、
トラブル事例の提示だけではなく、
問題を「自分のこと」として自覚させ、
どのように対応すればよいかを様々な状況で
考え続けさせる（トレーニングさせる）こと

静岡大学 X LINE 共同研究 ワークショップ 「楽しいコミュニケーションを考えよう！」

国立大学法人静岡大学教育学部塩田研究室(情報教育)と LINE 株式会社では、「ネットいじめ」や「ネット依存」につながる早期の問題を改善することを目的として、共同で情報モラル教育の教材『楽しいコミュニケーションを考えよう!』を開発いたしました。

ワークショップ3つのポイント

「ネットいじめ」や「ネット依存」につながりやすい、「ネット上でのコミュニケーション」をテーマとして、カード教材を使いながら自分と相手との「ちがい」やネットの特性に気づきます。

1. コミュニケーションのあり方を「自ら考える」
2. 「ゲーム要素」のある授業スタイル
3. 「よくある事例」を用いた実践的学習

ワークショップ 2 つの実施方法

1. LINEから講師がお伺いして、御校でワークショップを実施。
2. 先生自らがこのワークショップを実施していただけるよう、小学校・中学校の教師向けに、教材を無料配布しています。

実施時間は小学校 45 分、中学校 50 分。特別活動、国語、社会、総合、道徳で実施可能です。

参加した生徒の声

私と言われて嫌と思わない言葉に手が拳がったりして、自分と違う人はたくさんいるんだと思いました。なので、友達と話すとき、これを言われると傷ついてしまうのではないかとしっかり考えて言えるようにしたいと思います。また、あまり遅い時間に連絡をしないようにしたいです。(中学2年・男)

私自身まだラインはやっていませんが、やっていたら相手を傷つけることを普通にしてたかもしれないので怖く感じました。何か文章を送るとしても受け止め方が全然違うので慎重に送りたいです。自分が何気なくしていることでも相手からすればすごく嫌なことで傷ついているかもしれないので、注意したいです。これからネットとかを使うと思うので気を付けて使っていきたいです。(中学2年・女)



やってみよう②

あなたとみんなの「イヤなこと」

5枚のカードを
「イヤな順」に並べてみよう！

「友達」からされたら
どれがイヤだろう？

すぐに返信がない

1
基本編



なかなか会話が
終わらない

2
基本編



知らないところで自分の
話題が出ている

3
基本編



話をしている時に
ケータイ・スマホ
をさわっている

4
基本編



自分が一緒に写っている
写真を公開される

5
基本編



やってみよう②

あなたとみんなの「イヤなこと」

5枚のカードを
「イヤな順」に並べてみよ
う！

イヤだ

イヤじゃない

知らないところで自分の
話題が出ている



3
基本編

©LINE Corporation

すぐに返信がない



1
基本編

©LINE Corporation

自分が一緒に写っている
写真を公開される



5
基本編

©LINE Corporation

話をしている時に
ケータイ・スマホ
をさわっている



4
基本編

©LINE Corporation

なかなか会話が
終わらない



2
基本編

©LINE Corporation

やってみよう②

あなたとみんなの「イヤなこと」

絶対にイヤ

さらに、
「ここからは絶対にイヤ」
というところで、
間をあけてみよう!

知らないところで自分の
話題が出ている



3
基本編

©LINE Corporation

すぐに返信がない



1
基本編

©LINE Corporation

自分が一緒に写っている
写真を公開される



5
基本編

©LINE Corporation

話をしている時に
ケータイ・スマホ
をさわっている



4
基本編

©LINE Corporation

なかなか会話が
終わらない



2
基本編

©LINE Corporation

考えてみよう

どんなトラブルが起きる可能性があるだろう？



自分が一緒に写っている
写真を公開される

5 基本編

すぐに返信がない

1 基本編



すぐに返信がない

知らないところで自分の
話題が出ている

話をしている時に
ケータイ・スマホ
をさわっている

なかなか会話が
終わらない

2 基本編

なかなか会話が
終わらない

知らないところで自分の
話題が出ている

話をしている時に
ケータイ・スマホ
をさわっている

自分が一緒に写っている
写真を公開される

5 基本編

イヤじゃない

カード分類比較法で「自覚」を促す

本教材では、

何が「悪口」なのか、

何が「不適切な写真」なのか、

何が「使いすぎ」なのか、

をカード分類比較法を用いて議論します。



こうした議論を行うことで、「もしかしたら自分もやっちゃってるかも・・・」という自覚を促すことが期待できます。

あなたは、どの写真をネットに公開しちゃう？



「不適切な写真」を公開しない

→ 「不適切な写真」とは、なにか

→ どうすれば掲載してもよい写真になるのか

情報モラル教育の課題

①毎年、外部講師に講演してもらうけど…

→ トラブル事例の紹介だけでいいの？

②家庭との連携が重要だって言われるけど…

→ 家庭でのルールをつくれればいいの？

③トラブルは多いし、重要なのはわかるけど…

→ 何を、いつ、やればいいの？

ありがちな指導 「ルールづくり」の指導

- ・メディアとの接し方について家庭でルールをつくらせる。
(時間, 時刻, 場所, 内容, そして罰則も)
- ・ケータイ・スマホにハマる前に, 家庭内でのルールを徹底させる。

でも, ルールをつくれれば, それでよいのでしょうか?

「ルール」をつくるという指導の何が問題？

学校や家庭でルールをつくりましょう

- 夜遅くには連絡をしない。
- ネットで友達の悪口を書かない。
- ネットで相手の嫌がることをしない。
- 不適切な写真をアップしない
- ネットを使い方

これは、ルールではなく
「スローガン」に近い

「ルール」をつくるという指導の何が問題？

ルールをつくれれば、それでよいのでしょうか？

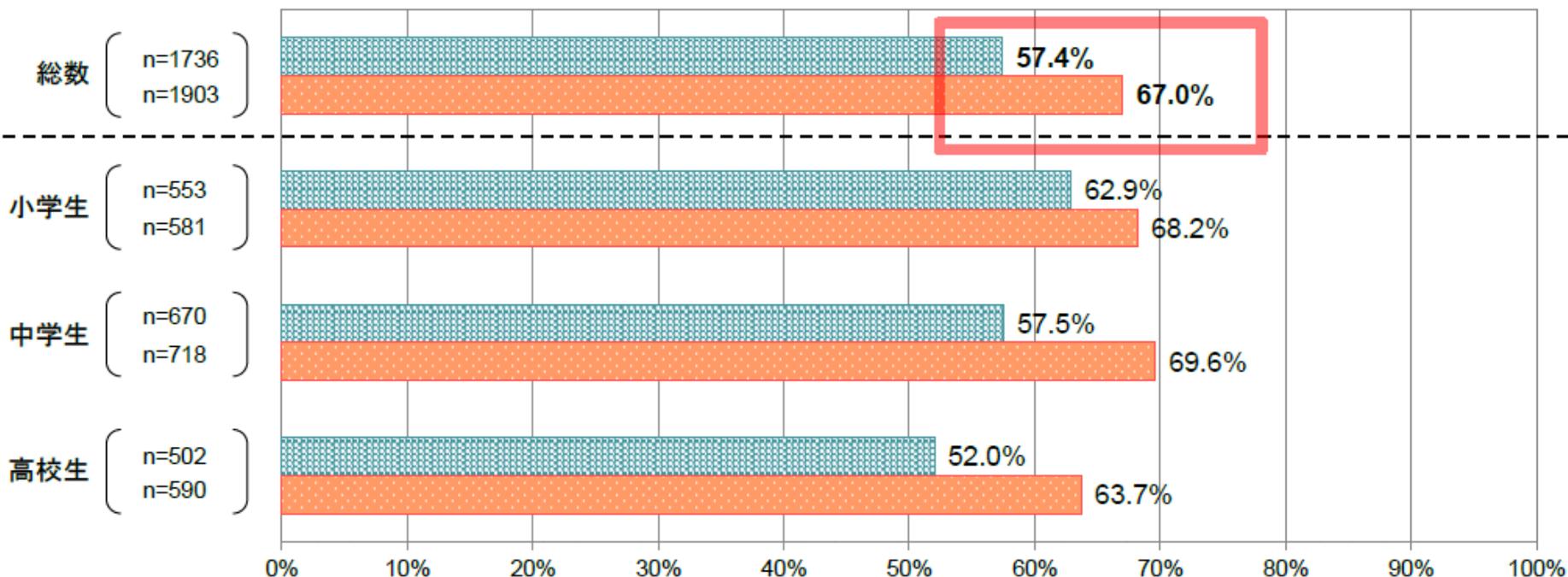
インターネット接続機器の使い方についての家庭のルールの有無

(青少年及び保護者調査)

何らかのルールを決めていると回答した

■ 青少年

■ 保護者



ありがちな指導 「ルールづくり」の指導

ルールをつくれれば、それでよいのでしょうか？

指導のポイント

スローガンのようなルールづくりを推奨する前に、

- ・ ルールの中の「曖昧さ」を考えさせる。
- ・ ルールをつくって終わりではなく、そのルールを守るための工夫を考えさせる。
- ・ タイムマネジメントの力を身につけさせる。

ルールの中の「曖昧さ」を考える

ルールの「曖昧さ」

- 夜遅くには連絡をしない。
- ネットで友達の悪口を書かない。
- ネットで相手の嫌なことをしない。
- 不適切な写真をアップしない。
- ネットを使いすぎない。

この「曖昧さ」こそが、議論のチャンス。

こうした議論を踏まえているかどうか、

ルールづくりの最初のポイント。

でも、ルールをつくっても
本当に**守る**ことができるの？

ルールを守るための工夫を考える

中高生になると、全然ルールを守らない

⇒ ルールを破ったことを怒るか、

ルールを守る工夫を考えさせるか

例) 7時に起きる

⇒ なんで7時に起きれないの！(怒り)

どうすれば、7時に起きられるかな？

スマホは夜10時までを破ったら



スマホは夜10時
までって言ったでしょ。
ちゃんと守りなさい！
とりあげるよ！！

どうしたら夜10時までという
ルールを守ることができるの？

ルールを守るための工夫を考える

他律とは

自分の意志ではなく、**他人の命令**などによって
行動する

自律とは

常に、自分の意思で**判断**しながら、行動する

いつまでも「他律」（ルールを守らせる）だけでよいのか？
自律を促すためには、子どもに「工夫を考えさせる」こと

ルールを守るための工夫を考える

「ルールを守りなさい」だけでなく

「そのルールはどう工夫すれば守ることができるか」

「勉強中は、スマホを触らない」

①このルールを「破りそうになるとき」は？

- 相手から、LINEが届いたとき
- スマホのランプの点滅が見えてしまったとき

②これを防ぐにはどんな「工夫」が考えられるか？

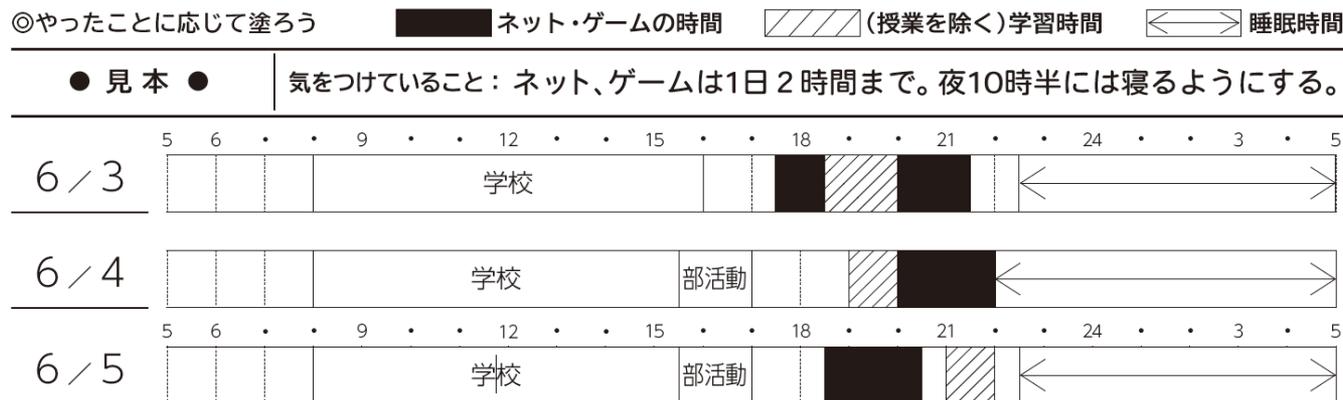
タイムマネジメントの力をつける

「使いすぎ」は、時間だけで定義できるのか？

「使いすぎ」とは、ネットやゲームを使うことで、
他のやるべきことや身体に悪影響がでている状態。

「使いすぎ」の見える化

24時間の使い方を記録させ、友達と比較させる。



タイムマネジメントの力をつける

自分	気をつけていること：																								
/	5	6	•	•	9	•	•	12	•	•	15	•	•	18	•	•	21	•	•	24	•	•	3	•	5

- やることを**リスト**にして，終わったら消してみよう。
- 起きる時間，寝る時間，勉強時間の「**開始時間**」を決めて，毎日一定にしてみよう。
- 改善する目標を「**行動目標**」にしよう。
（「頑張る」をやめて，数字を入れてみよう）
- 友達から夜遅くにメッセージが来てしまう場合は，
「スマホは夜〇時まで」という**ルールがある**と断りやすい。

情報モラル教育の課題

- ①毎年、外部講師に講演してもらうけど…
→ トラブル事例の紹介だけでいいの？
- ②家庭との連携が重要だって言われるけど…
→ 家庭でのルールをつくれればいいの？
- ③トラブルは多いし、重要なのはわかるけど…
→ 何を、いつ、やればいいの？

何を、いつ、やればいいのか？

指導のポイント

学校の実態と発達段階を踏まえて、

- ① 日常モラルを醸成し、
- ② ネットの特性を理解させ、
- ③ リスクの想像や上手な活用を身に付けさせる

まずはどのような力が身についているかを**把握**し、
どのような力をどの時間で身に付けさせるかを
計画する。（カリキュラム・マネジメントの視点）

現状を把握するために（参考例）

情報モラル診断サービス

診断画面と集計結果

Q08 08/25問目
モラル特事問題

友達からすぐに返信がない場合は？

- ①「早く返信して！」と何度もメッセージを送る
- ②「ねているかもしれないので、電話をかけて相手を起こす
- ③翌日（よくじつ）に「なんですぐに返信しないの？」と文句（もんく）を言う
- ④相手がいそがしいかもしれないと考え、返事を待つ

<< 前の問題 次の問題 >>

[使用状況][モラル][セキュリティ][法]の4ジャンルから25問が出題されます。

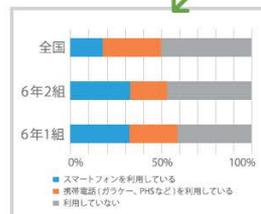
終了後、解答一覧と解説が表示されます。
80点以上で合格です。

結果はPDFファイルとして保存され、印刷ができます。

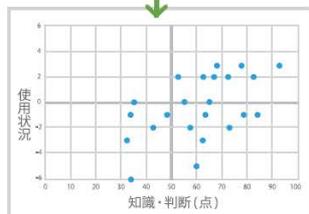


結果画面

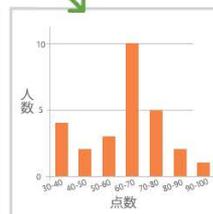
履歴が保存できるので、学習の振り返りができます。



全国対比グラフ



診断結果分布図



得点分布図

集計結果に基づいた具体的な指導が可能になります

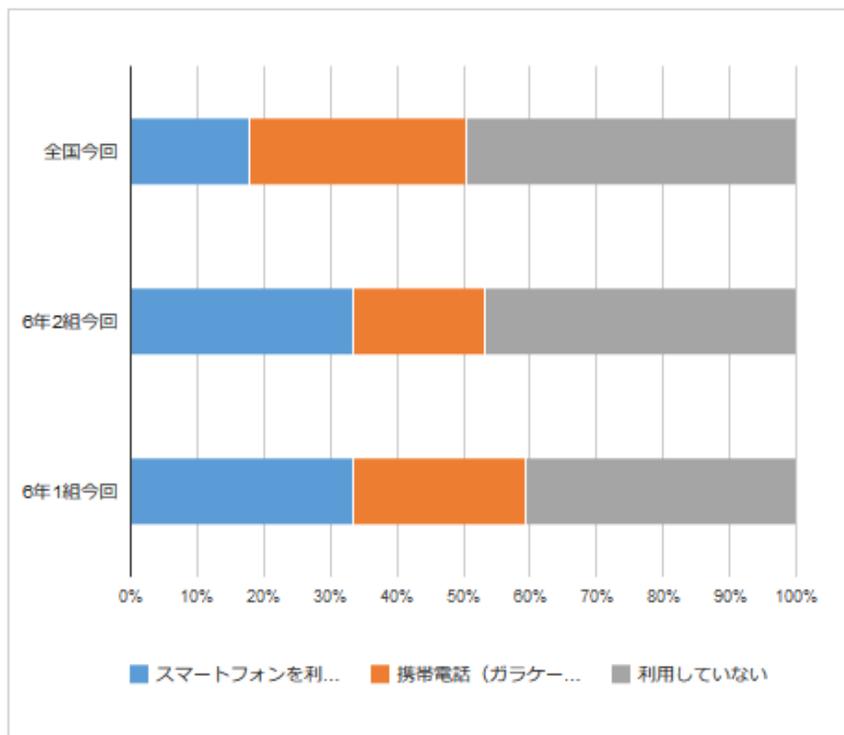
結果から、先生がクラスの傾向や、注意すべき児童や生徒を把握するためのデータが得られます。また、児童や生徒自身がネットの使用状況を振り返って意識や知識を高めたり、友人同士で話し合ったりするためのデータとしても利用できます。

現状を把握するために（参考例）

情報モラル診断サービス

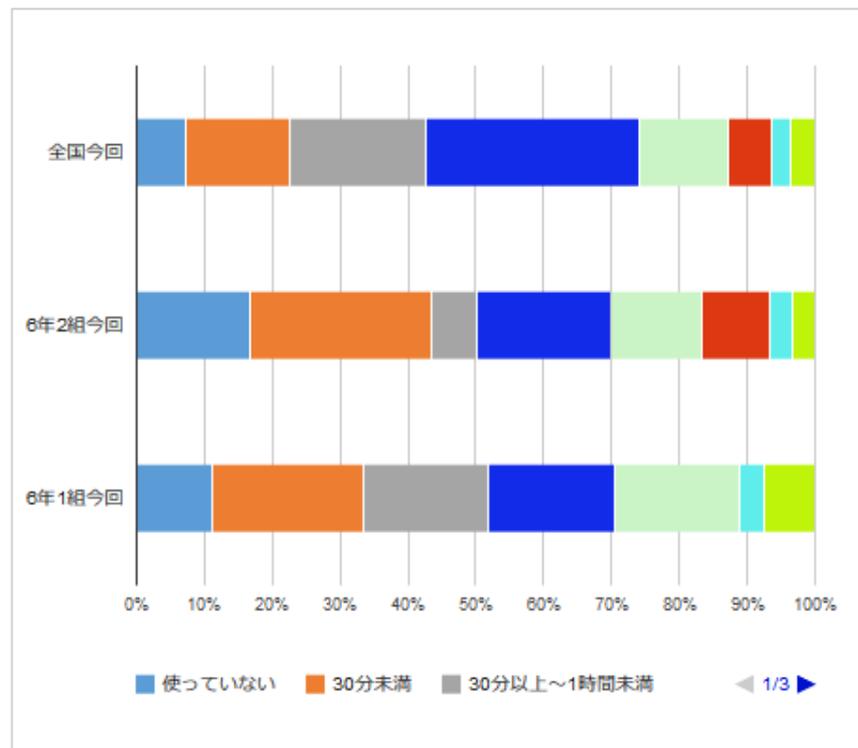
Q1 あなたはスマートフォンや携帯電話を利用していますか？

今回



Q4 あなたは自宅や学校などで平日、どのくらいの時間、ネットを使用していますか？

今回



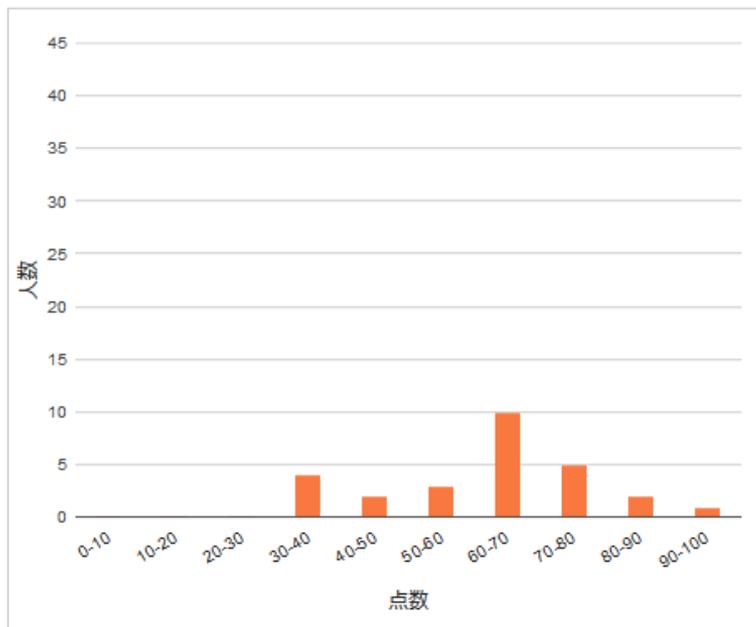
現状を把握するために（参考例）

情報モラル診断サービス

6年1組クラス

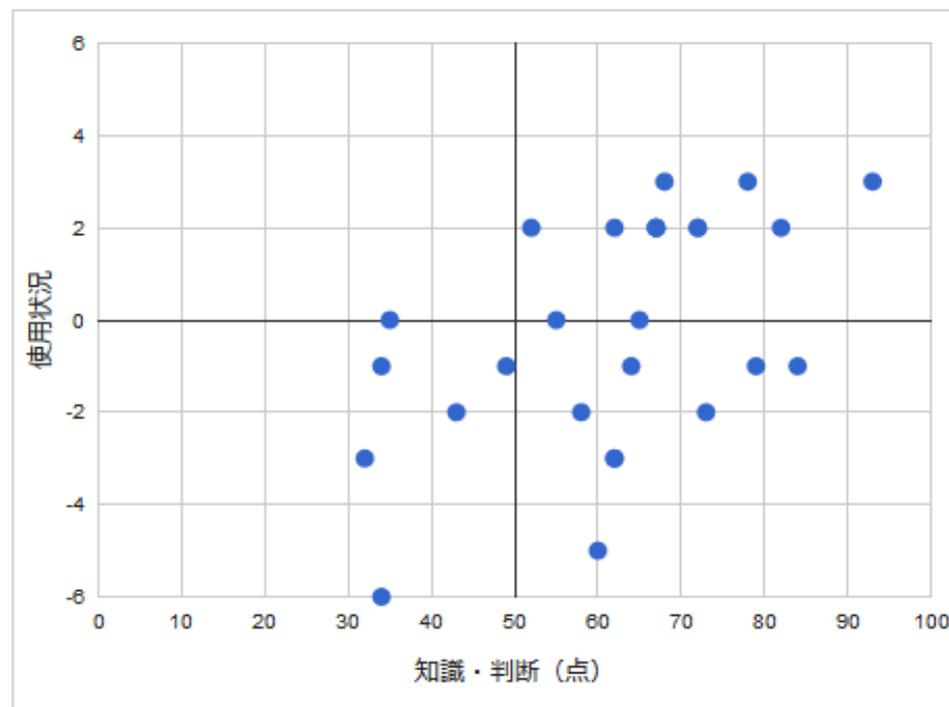
得点分布図

今回



診断結果分布図

今回



計画的に実施するために（参考例）

「SNSノート」の活用

小学校低学年版・中学年版・高学年版・中学校版・高校版のSNSノートを活用することで、**計画的な実施**が可能に。



ネットでのやり取り 自分と相手とのちがい ②

1 あなたが、クラスの友達から言われて「いやだね」と感じる言葉の一つを選んでみましょう。

- 1 まじめだね
- 2 おとなしいね
- 3 いっしょうけんめいだね
- 4 個性が強いね
- 5 マイペースだね

2 「いやだね」と感じた理由を書きましょう。

3 ほかにの人に意見を聞いて、どんなことに気が付きましたか。

ネットでのやり取り 自分と相手とのちがい ②

1 あなたが、クラスの友達から言われて「いやだね」と感じる順番に上から並べてみましょう。

- 1 すぐに返信が来ない
- 2 なかなか会話が終わらない
- 3 知らないところで自分の話題が出ている
- 4 話をしている時にケータイ・スマホをさわっている
- 5 自分が一緒に写っている写真を公開される

2 一番いやだと感じるカードを **A** 選んだ理由を書きましょう。

2 一番いやではないと感じるカードを **B** 選んだ理由を書きましょう。

ネットでのやり取り 自分と相手とのちがい ②

- 1 自分が一緒に写っている写真を公開される
- 2 自分が一緒に写っている写真を公開される
- 3 自分が一緒に写っている写真を公開される
- 4 自分が一緒に写っている写真を公開される
- 5 自分が一緒に写っている写真を公開される

たかしさんと花子さんに、どんなトラブルが起きる可能性があるか、考えてみましょう。

ネットの特性

文字だけで伝えると、その時の「感情」が伝わらないので、相手に誤解されることがあります。例えば、直接、相手に「まじめだね」と言う場合には、その時の自分の表情や口調から、相手は「まじめだね」の意図を理解します。しかし、文字だけで「まじめだね」と伝えると、自分の表情や口調が相手には伝わらないので、自分が伝えなかった「まじめだね」の意図が誤解されてしまう場合があります。



学んだこと

家庭から

学校から

まとめ

①毎年，外部講師に講演してもらおうけど…

→トラブル事例の紹介だけでいいの？ 【まずは自覚を促す】

②家庭との連携が重要だって言われるけど…

→家庭でのルールをつくれればいいの？ 【自律に向けた工夫】

③トラブルは多いし，重要なのはわかるけど…

→何を，いつ，やればいいのか？ 【実態の把握とカリマネ】